

総務委員会会議録

平成25年1月15日(火)

午前10時30分 開会

○小栗佳仁委員長

本日はお忙しい中、交通指導員の皆様にご出席をいただきまして誠にありがとうございます。当総務委員会は8名の議員で構成しており、秘書広報課や人事課などが含まれる企画部と税務課や防災交通課などが含まれる総務部と半田病院を所管しています。議会開催中には、これらの部署から出される条例の改正内容や予算・決算などが適正か審査を行っています。議会が開催されていないときには、毎年1つ調査テーマを決めて、他市町の先進的な政策や事業について、約1年をかけて調査研究しています。この成果は、本会議場で報告し、市長さんの市政運営に役立ててもらおうようにしています。平成24年度の調査テーマは「職員の人材育成について」です。また、所管する多くの事業の中から、いくつか事業を選び、その事業が適正に実施されたか評価も行っています。今年度は、バス路線対策事業・市民協働推進事業・消防団事業・災害対策事業・災害対策資機材整備事業の5事業を評価しました。この評価結果につきましては、今後発行する「市議会だより」に掲載させていただきますので、ぜひご一読いただきますようよろしくお願いいたします。

本日は、交通指導員の現状と課題について教えていただきながら、意見交換をしたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。なお、この会は正式な会議として議事録を作成しますので、発言される際にはマイクをご使用していただきますようお願いいたします。それでは、さっそく会を開催させていただきます。お手元に配布してありますレジュメに沿って議事を進行していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

はじめに、委員より自己紹介をさせていただいた後、本日もご出席いただいております皆様の自己紹介をお願いしたいと思います。それでは、私から自己紹介させていただきます。

【委員、交通指導員の順に自己紹介】

ありがとうございました。

続きまして、交通指導員の皆様の仕事内容についてお伺いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○交通指導員

代表してお話させていただきます。間違っていることが多々あるかと思いますが、寛大な御心でお聞きください。まず、交通指導員の仕事ですが、朝子どもたちが登校する時は、現場に午前7時30分に着くようにしており、8時30分まで各小学校の班登校、個人登校があり、その後は保育園、幼稚園等の登園指導、これは親子指導と言って親子ともどもに交通指導をさせていただいております。下校は、各小学校によって多少時間が異なります。亀崎の場合は、幼稚園の指導が午後2時頃からあり、保育園の場合は小学校をやりながら午後3時頃から4時までの指導です。学校の行事等によって、下校の時間が早くなったり遅くなる場合もあります。最終的には4時から4時半くらいまでかかると思います。交通教室については、年度初めが一番忙しい時期です。新1年生が入学してきて、通学路を覚えていない児

童が多くみられ、とっても大変です。体がいくつあっても足りないくらい忙しいです。1学期に交通教室が集中して入っています。もちろん2学期、3学期も各学校によって入っているところもあります。朝の登校指導、交通教室を昼過ぎまで終えて、下校指導に入ります。保育園については、午後からの交通教室が入っているのが多いと思います。これも各担当地区によって、多少異なることがあります。自分の担当の小学校、幼稚園、保育園等の交通教室を行いながら仕事をやらせていただいております。交通教室の場合、各地区でお互い助け合い、予定を調整し打合せ等を行い、各地区で頑張っています。成岩地区は5名、半田地区は4名、乙川地区は3名、亀崎地区は3名の地区に分かれています。最後に、その他ですが、各小学校、幼稚園、保育園、地域の人たちとコミュニケーションをとりながら、そして、一般の方からの苦情を聞きながら、ほんとうに苦情等が多いので、私たちも胸に収めてどう処理するかということもありますが、それを経験しながら交通指導させていただいております。女性交通指導員は仕事に誇りと責任を持ち、これからもがんばってまいります。あとは、各地区の交通指導員に聞いていただければと思います。以上です。

○小栗佳仁委員長

ありがとうございました。ご説明は終わりました。短い時間ではありますが、意見交換をしていきたいと思えます。委員の皆さんからご意見、聞いておきたいことがありましたらお願いします。

○鈴木好美委員

2点ほど確認をお願いします。

1点目ですが、人数はこの人数でいいのか悪いのか。2点目は、苦情の例題があれば、どのように対処しているのか。みんなが集まった時に話し合い、フォローしているのか。また、防災監と連携をとりながら対応しているのか。

○交通指導員

成岩地区でお話させていただきます。人数は、1校につき1名。乙川小学校と花園小学校は人数が多かったこともあり、2名います。横川小学校は以前2名いたのですが、予算の関係だと思えますが1名に削られています。宮池小学校は募集をかけたのですが、入ってこない状態で、現在児童の人数は多いのですが1名で対応しています。1名でこなしているところ、2名でこなしているところがあります。それぞれの良さがあり、2名というのは学校の門が2箇所は絶対あると思うので、花園小学校の場合は、東門、西門と区域が分かれています。東門担当、西門担当と1週間交代でやっています。1名の指導員のところも、立つ箇所を10箇所くらいもっている者もいます。立つ場所場所で危ないところはありますが、そこばかり立ってられないということで、ローテーションを組みながら立っています。2名いますと、それなりにしっかり見てやることもできます。子どもたちの対処の仕方は、家庭環境が複雑になっていますので、今は交通ばかりではないんです。子どもたちの対処の仕方は、私たちの使命かなと思えます。それも課題になっています。そんなに成岩地区では、苦情はないのですが、1名苦情にまいてしまったという指導員はおります。人数があればそれに越したことはない、けれども予算はありますので、各学校絶対1名の配置はしていただけたらなと思えます。武豊町では、1校に1名いないです。他の地域でも、1名の指導員が2校を担当していることを聞きます。半田市は子どもさんも親御さんも恵まれているんじゃないかと思えます。手前みそかもしれませんが、私たち指導員は15名いますが、この15

名でどれだけのお父さんお母さん子どもたちが、毎日気持ちの面で助かっているんじゃないか。かなり子どもさんたちは、いろんなストレスを抱えております。指導員15名は、朝や帰りの短い時間にかなりフォローしております。さきほど、1年生の登下校が大変だという話がありましたが、以前、私たちの子どもたちの時はもう少し落ち着いていたのですが、1年生から3年生が今の時期なかなか落ち着かないんです。昔は、1年生は1学期、2学期で落ち着いてきました。今は、4年生になってやっと落ち着いてくる状態になっています。それはいろんなクラスになってきているからだと思うのですが、そういうふうな状態で子どもたちの登下校をはらはらしながら見ております。

○小栗佳仁委員長

他の地域でこの件に関してご意見ございましたら、伺いたいと思いますが。

○交通指導員

さきほどの苦情等の件ですが、地区によって違うと思います。私は今、亀崎の方をやらせていただいておりますが、よく一般の方から、朝の通勤時間帯に、道路幅が狭くて坂のところを、駅から電車を降りて通勤通学者がいるのに、高校生が道いっぱいに広がり自転車で行くので、それをどうにかしてほしいと言われます。その場所しか私はいませんので、場所を移りながら、高校生には声をかけながら、左側を走れとか歩いたら右側をととか、他の人に迷惑をかけてはいけないことを覚えてちょうだいと。今度社会人になった時には、緑のお姉さんに言われたことを思い出してくれればいいからと言って言っています。そういう苦情等があった時には、警察関係とか市の事務所等に、一般の方から苦情があるので、これをどうかしていただけないだろうかと言います。一般の方には、あちらとこちらにはお話をしています、もしよければ警察へ電話してもらえませんかと言います。そういうふうに苦情を解決しながらやっています。

○小栗佳仁委員長

今お話が出た地域での問題がほかの地域でもありましたら、ここでご披露いただきたいと思っております。

○交通指導員

板山小学校を担当しておりますが、成岩の中でも一番田舎でわりと交通量も少なく、こう言うのはなんですかけっこうのんきに仕事をしております。それには理由がありまして、地元の散歩パトロールをしている方にとっても協力していただいております。朝、立しようするところがたいい決まっています、本当はほかのところをまわってもいいのですが、それぞれ散歩パトロールの方の担当が決まっています立って下さるので、安心して任せていられます。苦情などは、仕事を始めたころは前の人と比べられて、前の人はずぐやってくれたとかいろいろ言われましたが、10年程やってきてだんだん慣れてきました。苦情ではないのですが、小学校と幼稚園の近くに犬を飼っている家がありますが、その犬がかみ殺されたため警察官が2人立っていたけれどどうなったかを、散歩パトロールの方が土曜日に散歩した時に見て、聞かれました。もし野犬によってかみ殺されたようならば大変ですので、警察に直接聞いてみました。そうしましたら、もうかみ殺した犬は保護されていて処分されるということでしたので、安心しました。自分でできることは警察に聞いたり、わからないことは防災監に連絡して処理しています。他の成岩地区の先輩方に聞いたり、地区の散歩パトロールの人とかに聞いて今のところは処理しています。

○小栗佳仁委員長

ほかの地区で苦情等ありましたら、お知らせいただければと思いますが、よろしかったでしょうか。

【なし】

それでは、委員の方から伺いたいことがあればご質問願います。

○澤田勝委員

それぞれ各場所で毎朝と帰りに立っていただいているのですが、特に朝、子どもの顔を見ると家庭の中までわかるということを以前聞いたことがあります。実際に遅れてくる子が決まっていたりだとか、ルールを守れない子がだいたい決まっていたりすることをお聞きする中で、学校との連絡はきちっとされていると思います。行政とのかかわりは防災交通課が窓口となっていると思いますが、もしかするとかなり幅広い課題を抱えているんじゃないかなということが伺えます。防災交通課と月2回意見交換をされているということですが、それは十分な時間なのか防災交通課を通していろいろな窓口と問題解決に至っているのか、その課題等があれば教えていただきたいと思います。

○交通指導員

交通ばかりではないということは、本当にそうなんです。朝子どもの顔を見て、あざのある子があつたりすると、あれっと思いつつ、何日かしてどうなったかなと見ています。1年生の時にとてもきれいな格好で、時間通りに来ていたのに、だんだん遅れ気味になってきて、ちゃんとしていた服装が乱れてきていたり、冬なのに夏っぽい服を着せてもらっているなど感じる子もいます。ということは、家庭の方でどうかなっているなという感じがします。その子には、朝のあいさつや帰りに話したりします。以前、虐待を両親から受けている子がいました。毎日見ていてとても痛々しくて、学校に連絡しました。学校でもそれはわかっていました。結局、その子は施設に預けられたということもあります。交通教室や学校には一週間に1回行きますし、校長先生が朝の立しようで立ってみえますので、その時にお話をさせてもらったり、下校の時に気になる様子がありましたら先生にお話することもやっております。そういう面では、先生とコミュニケーションをとれていますけれど、学校自体が閉鎖的などころもありますし、私たちの方をシャットアウトしている部分もあります。例えば、この子はこういうふうなんだよと言っただけであれば、私たちの方でもかなり見ることができるといえる感じを受けるところもあります。私たちもしゃべってはいけないことはわかっていますので、教育関係のところ子ども学校の学校で把握している部分を、交通指導員にお話していただければと思います。先生も代わっていかれます。そうするとなかなか話が伝わってこない先生もいます。言ってもあまり聞いていただけなかったり、言って私たちが失敗することもあり、先生の処理の仕方があまりよろしくなかったこともあります。幼稚園、保育園と小学校がよくコミュニケーションをとって、今度こういう子がおりますので、よろしく願いますということをよくやっております。私たちの方には情報は入ってこないのを見てみると、飛び出しで大変なことになった子もいます。資料がないので、私たちの心構えもかなり違ってくるので、そこを教えていただけたらということ、交通指導員15名が感じているところです。

○澤田勝委員

本来、交通指導員さんという登下校の指導や交通教室の域を超えた普段の活動をされていることが非常によくわかります。本当にご苦労さまです。今、防災交通課さんが窓口でいろんな対応していただいている、十分なところやこうしたらいいよと思われるところがあると思います。今お話をお聞きしますと、場合によっては、警察がからんでいたりとか、学校教育課に声が上手に伝わっているのかなと思いましたが、例えばこういうふうにしたらもっといいのにな、というアドバイスのなご提案がいただければと思います。

○交通指導員

すごく思うのは、本当にいろんな子がいて、いろんな親がいます。やはり、こういう子どもだっていうことを教えてもらう機会がないんです。学校によって、違うと思うので、市からももう少し私たちに教えていただけたらということを感じるのですが。

○交通指導員

同じような意見ですが、やはりわからないと同じようにしかってしまい、しかったことに対してその子が悪い方向にいつてしまうことがあるので、そういう情報があれば、この子はこういう風に扱うということができるのですが、後からわかってしまったということがあるんです。お母さんに言われて気がつくとか。やはり気をつけて見ていますけれど、大人数なので見えないところもありますし、そういう部分では教えてほしいなと思います。学校とのコミュニケーションは、とれている学校と全くとれていない学校がありまして、学校側の方針なのかどうかはわかりませんが、学校側は交通指導員の仕事をわかっているのかなという部分も時々考えることがあります。ただ、登下校だけ見ている、その場だけで去っている人っている人もあるので。子どもたちは外にいる私たちにいろんなことをしゃべっていく子もいます。もっと学校とコミュニケーションがとれた方がいいと思います。

○小栗佳仁委員長

ほかにありましたらお願いします。

○石川英之委員

澤田委員に関連して、いつもこの会合には防災監と課長の2人が出席者ですか。

○斉藤清勝防災交通課長

月2回打合せの会があります。可能な限り時間をつくって、課長が出席するようにしています。課長と女性の職員が出ております。

○石川英之委員

先ほどからお話を伺っていると、交通指導員さんの仕事の8割は子ども相手なのに、なぜ学校教育課が入っていないのですか。おかしくないですか。

○斉藤清勝防災交通課長

直接入る機会は今のとおりないのですが、例えば危険箇所や様々上がってくる事案について、学校教育課と防災交通課と土木課の職員が処理をしております。個々の子どもたちの家庭の状況や心のケアの問題は、業務に誇りと責任をもっているという交通指導員さんに甘えているところがあります。最近、連れ去り防止の関係も含めて、子どもたちや交通事故が多いお年寄りに対してどんどんお声掛けをしてくださいねとお願いすることが多いことが現状です。

○石川英之委員

よくわかりませんが、とにかく人づてでは話にならないので、学校教育課で誰か1人担当を決めて入れるようにしてください。皆さんはいろんなことを感じて子どもに接していると思うのですが、そういった時に、お答えづらいかもしれないけれど、防災交通課はしっかりと働いてくれていますか。

○小栗佳仁委員長

しばらく休憩します。

午前11時11分 休憩

【加藤幸弘防災監及び斉藤清勝防災交通課長 退室】

【加藤幸弘防災監及び斉藤清勝防災交通課長 入室】

午前11時39分 再開

○小栗佳仁委員長

休憩をとり、委員会を再開します。

休憩中にいただきましたご意見としまして、防災交通課の担当者の配置転換により内容が変わってしまう点がありました。つきましては、申し送り事項の標準化を進めていただきたいという意見がありました。交通教室につきましては、教室の時間、配置を考えていきたいというご意見がありました。その他、後ほど議会から防災交通課へ申し入れていきますのでよろしくお願いします。ほかに委員の方からご意見がございましたらお受けしたいと思いません。

【なしとの声あり】

交通指導員の皆様の方から何かありましたら、お伺いいたします。

○交通指導員

半田警察にお願いしたいのですが、登校時間帯に車と車がぶつかる交通事故があったことが何回かあるんです。その時の警察の配慮ですが、事故処理をやっていますが、ちょうどその時間に子どもたちが通学しているんですが、子どもが見えないのか無視状態なんです。事故処理はされているんですが、子どもたちを誘導するとか、子どもたちへの配慮がいつさいないんです。通学路を変更しなければいけないという時もあるので、そういうことを考えてもらえたらなと思います。

○交通指導員

乙川東小学校区のところは、区画整理で新しい道路や一方通行が両面通行になったりとかで車がとても多いです。朝の登校時直前に、乙川東小学校の北側の交差点で、車同士の事故がありました。道路の片側を閉鎖してしまったので、校長先生はじめ先生方が総動員であたってくださったのですが、私たちにしたらおまわりさんがいるので子どもを安全に通してもらえろと思いき、とりあえずおまわりさんの指導に従ってねということ子どもに言ったのです。しかし、おまわりさんは一生懸命事故処理と車を誘導することで精いっぱい、子どもがいっぱいたまってしまって、逆に子どもが危なかったりとか、そういうことはありました。

○交通指導員

おまわりさんですが、近くに派出所があるにもかかわらず、なんにもしていなくて座って

います。先日、通りがかったらあくびしていたし。すぐ近くなのだから、信号機のところに立っていただきたい。交通量の多い通学路で、歩車分離式の信号機に替わった時も、一回もおまわりさんは立ってくれず、私一人で見えていました。

○加藤幸弘防災監

最後に、今日はどうもありがとうございました。交通指導員と総務委員会のみなさんとのざっくばらんな意見交換会ということで、あえて最初に申し上げませんでしたでしたが、この皆さん、実は市の職員です。消防団やVCの会と少し違い、私たちと雇用契約を結んだ中での職員ですので、我々の指示系統の中で動いているということ、最後お伝えさせていただきます。私も個々の方からは時々聞いているのですが、直接定例会では言いにくいものですから。今日本当にそれを聞いていただきたかったです。今子どもたちがどんなことで悩んでいて、それを親にも先生にも言えないんだけど、交通指導員さんには言えるような雰囲気を作ってくれている皆さんに感謝しています。その中で、今日本当に皆さんの腹の内を知って、味方になってくれる方を増やしたいという気持ちもあって、また、そういうことに応えてくれるメンバーですので、あえて最初に言いませんでした。もともと職員ですので、そこを少しご享受いただけたらありがたいなと思います。

○小栗佳仁委員長

お時間の関係もございますので、そろそろ本会を閉めたいと思います。本日は長時間に渡り本当にありがとうございました。これを持ちまして意見交換会を終了いたします。

午前11時47分 閉会